

## 【図解でわかる 技術文書を対象とした 『内容を書く』と『内容を伝える』の違い】

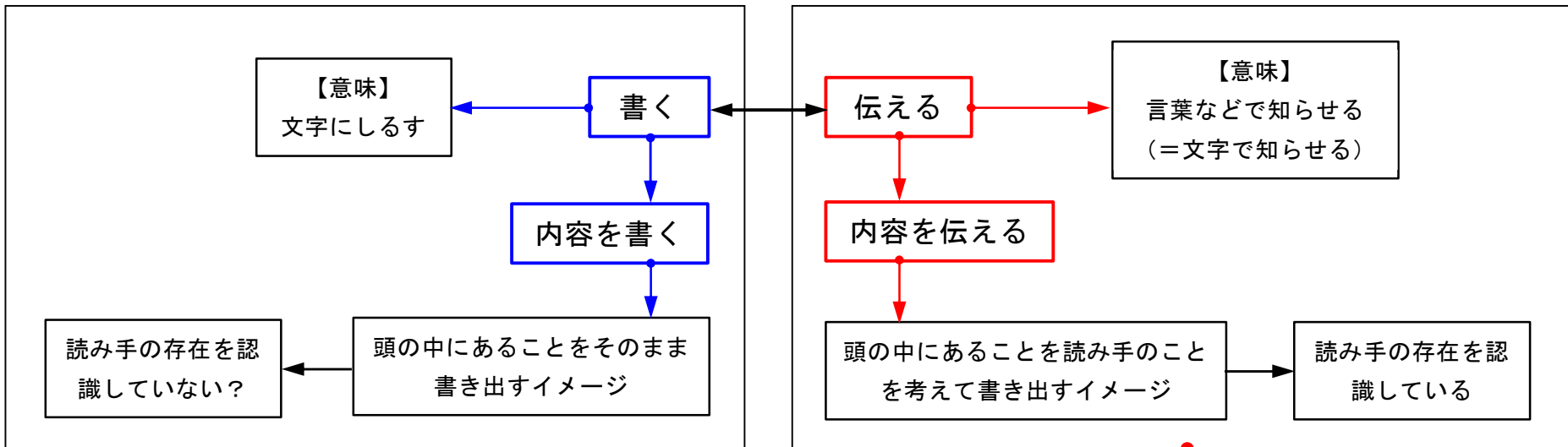
技術文書を対象とした「『内容を書く』と『内容を伝える』の違い」について図解で説明したものを次頁に示します。技術文書を対象とした場合、「内容を書く」と「内容を伝える」ではこれらの言葉を読んだときの印象（イメージ）が異なります。

技術文書を書く目的は「内容の伝達」です<sup>注)</sup>。何かを伝えるために技術文書を書きます。また、技術文書とはコミュニケーションの手段です<sup>注)</sup>。これらのことを考えると「読み手に内容を伝える」という意識を持って技術文書を書く必要があります。

注) : 「マンガで学ぼう・ダウンロードコーナー」の中の「図解でわかる『書く』という意識から『伝える』という意識に変える」の資料を参照のこと

以 上

技術文書を対象とする



技術文書を書く目的=内容の伝達

技術文書とはコミュニケーションの手段

「技術文書を書く人」と  
「その技術文書を読む人」の存在がある

【内容が明確に伝わる技術文書の書き方の3原則】  
◆第1原則：書き手と読み手の違いを認識する



「読み手に内容を伝える」という意識で技術文書を書く